

事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

11	国道139号道路災害防除工事（建設局道路管理部）	検討対象契約 （種目）	一般土木工事		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害の発生から、道路交通の安全を確保し、道路保全を図るため、道路災害防除工事を行う。 				
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 本件は、地域特性から渇水期（11月～5月）の施工が望ましいが、工事規模を鑑みると年度後半のみでの実施は困難である。 				
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 債務負担行為を活用することで、渇水期に適切な工期を確保し対策工事を実施する。あわせて、年度当初の端境期における工事量を確保することで、効率的な施工を実現する。 （平成29年度債務負担行為 31,500千円） 				
	対応手法		29年度見積額	28年度予算額	
	債務負担行為	長期継続契約	その他	21,000 千円	- 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> 債務負担行為の活用により、適切な工期を確保することで、入札参加者の受注意欲が向上し、競争性の確保という効果が期待できる。 公共工事の施工量が少ない年度当初に工事を施工することは、平準化の趣旨と合致する。 			計画の評価	
				妥当	見直し
				見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 債務負担行為の活用により、現場状況に即した効率的な工事施工と工事発注時期の平準化が可能なことから、妥当と判断し、見積額のとおり計上する。 《債務負担行為》○限度額：31,500千円 ○期 間：平成30年度まで 			妥当	見直し
				見送り	その他
				29年度予算額	21,000 千円
12	八王子霊園園路改修工事（建設局公園緑地部）	検討対象契約 （種目）	一般土木工事		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 八王子霊園では園路の舗装の老朽化が進んでいることから、状態改善のための整備工事を行っている。 				
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 霊園という施設の特性上、墓参者の多い3月の彼岸前後の工事は使用者にとって好ましくなく、また、当霊園は寒冷地に立地することから降雪期（1月～2月）には工事が困難となる。そのため、工期末を12月に設定し起工せざるを得ず、十分な工期が確保できないでいる。 				
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 新たに債務負担行為（ゼロ都債）を活用し、これまで契約手続きの関係で実施できなかった年度初期から工事に着手することで整備をスケジュールに沿って効率的に実施することができる。（平成29年度債務負担行為 70,000千円） あわせて、年度後半に集中していた工事発注時期の平準化を行うことで、効率的な施工を実現する。 				
	対応手法		29年度見積額	28年度予算額	
	債務負担行為	長期継続契約	その他	- 千円	- 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> ゼロ都債の活用により、適切な工期を確保することで、入札参加者の受注意欲が向上し、競争性の確保という効果が期待できる。 また、発注件数の少ない端境期の契約が可能となり、都全体の工事発注時期の平準化への効果も期待できる。 			計画の評価	
				妥当	見直し
				見送り	その他
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 債務負担行為の活用により、現場状況に即した効率的な工事施工と工事発注時期の平準化が可能なことから、妥当と判断し、見積額のとおり計上する。 《債務負担行為》○限度額：70,000千円 ○期 間：平成30年度まで 			妥当	見直し
				見送り	その他
				29年度予算額	- 千円